

# Y's Tap Dance Party

2007年8月 No.005

残暑お見舞い申し上げます。

今回は、Y's というよりも、天野が勝手に書いたエンタメ・コラムを無理矢理お届けいたします。

## STAGE

「江利チエミ物語・テネシーワルツ」が再々演されます。どの会場も常に超満員であるのは、出演者の集客力もあると思いますが、伝記ものにありがちな「そっくりさんによる歌謡ショー」的派手さを極力抑えて、チエミさんの生き方を素直に「伝えよう」としている事が、観客をひきつけている理由だと思います。

私達の友人である松本晋一さん・加藤忠さん演じる中野ブラザーズさんと、島田歌穂さん演じるチエミさんの友情も、とても細やかに描かれていて感動しました。3人のタップダンスも素敵ですので、ぜひご覧になってください。



実物のチエミさん & 中野ブラザーズさん共演の映像は「三人よれば」(1964)という、ひばり・チエミ・いづみ 3人娘主演の東宝映画で、たった一場面ですが観ることができます。ここで踊られているのは残念ながらタップではなくジャズダンスですが、中野ブラザーズさんの見事なダンサーぶりに驚き、そして勉強させられました。

## DVD (其の巻)

1930年代、全世界で人気のあった少女スター、シャーリー・テンブルが主演したミュージカル映画4本「小連隊長」(1935)「テンブルの愛国者」(1935)「テンブルのえくぼ」(1936)「農園の寵児」(1938)がDVD化されました。歌えて、踊れて、可愛いという、3拍子そろっていたテンブルちゃんは、タップの父と呼ばれたビル・ボージャングルス・ロビンソンと共演。今回発売されたものでは「テンブルの愛国者」がオススメです。ボージャングルのタップ・ソロ1曲と、



テンブル & ボージャングルのタップ・デュオ2曲が観られます。一つ目のデュエットでは、ハーモニカの演奏で、皆さんもよくご存知の Shim Sham Shimmy を表情豊かに踏んでくれます。「あんな顔をして踊れば最大の効果があるのだなあ」と勉強になりました。みなさんも是非、魅力的な表情づくりにチャレンジしてみましょう!!

なお、これらのDVDには、オリジナルの白黒バージョンとカラーバージョンの2種類が収録されており、2倍楽しめます。

## DVD (其の貳)

1930年代のテンブルちゃんから50年代のマリリン・モンローまで、20世紀フォックス映画の伝統は、<ブロード>の髪でした。

日本では馴染みの薄いミュージカル・スター、ベティ・グレイブルとジェーン・ヘイヴァーが1945年に主演した大作「ザ・ドリー・シスターズ」がDVD発売されました。アメリカだけではなく、ヨーロッパでも人気のあった姉妹の伝記映画です。主演2人はかなりのタップ・ダンサーですが、踊りよりも衣裳や装置に力を入れた作品で、テクニカラーによるレビュー・シーンはどれも美しく見ごたえがあります。



ここで耳より情報です。20世紀フォックスのスタジオクラシック・シリーズの定価は2,990円ですが、8月31日までヨドバシカメラで55%OFFになっています。この機会に是非どうぞ!!

## CD

若い世代が注目されているのは、野球やゴルフの「王子」だけではありません。以前、元SPEEDのHIROさんが歌ったジャズのCDがとても売れているというコラムを書きましたが、最近、ジャズ界でも注目されているのが、若干20歳のアルト・サクソプレーヤー矢野沙織さんです。

西新井のライブハウスで演奏していたというあたりが庶民的でいいなと思い、早速「Groovin' High」というCDを購入しました。ジェームス・ムーディーやスラ

イド・ハンプトン  
といったアメリカ  
のベテラン・ジャ  
ズメンと競演する  
というなかなかの  
大物ぶりをみせて  
います。

「コルコヴァー  
ド」「マンテカ」「ピ  
リーズ・バサンス」  
などの選曲も日本  
人プレーヤーとしては一時期より渋くなってきたと思  
いました。JAZZの救世主となってくると良いのです  
が。



### MOVIE (其の壹)

矢野沙織さんにとって  
のアイドルが、私と同じ  
くディージー・ガレスビーや、チャーリー・パーカーと  
言うのも驚きですが、若手俳優の森山未来さんは、マイ  
ケル・ジャクソンとフレッド・アステアの影響を受けて  
ダンスを始めたそうです。

年末公開予定の陣内孝則監督作品「スマイル～聖夜の  
奇跡～」(東宝)で、森山さんは元タップ・ダンサーの  
役を演じるそうです。弱小アイスホッケー・チームと素  
人監督の奮闘を描いた作品で、森山さんが「タップのリ  
ズムを通してホッケーの戦術を教える」という、タップ  
とホッケーのコラボが見せ場だそうです。

### MOVIE (其の貳)

最近、古い映画が映画  
館でリバイバルされるこ  
とがとて少なくなりましたが、そんな中、突如上映さ  
れたのが、フレンチ・ミュージカルの大作「ロシュフォ  
ールの恋人たち」(1967)です。渋谷 Bunkamura ル  
シネマで7月14日から1週間<カトリーヌ・ドヌーブ  
特集>のひとつとして上映されました。実はこの作品、  
3月にも同じ渋谷で上映していたので、今年で2度目  
です。すでに廃盤となっているDVDは中古でも¥6,000  
以上の値がついています。

「輝ける女たち」に主演し、現役バリバリの女優C  
ドヌーブを中心に、戦前からの人気女優ダニエル・ダリ  
ュー、当時の新星ジャック・



ペラン、そしてアメリカから  
「雨に唄えば」のジーン・ケ  
リー、「ウエストサイド物語」  
のジョージ・チャキリスが出  
演しています。もう、ハーレ  
ムのソウルフードか、長崎の  
トルコライスばりのてんこ盛  
り。まあ、一度でも、フラン  
スに旅行したことのある方  
であれば、こうした「何でもあ

り」状態がごく自然な国だからと、納得はできるの  
です。ミッシェル・ルグランのド派手な音楽にのせて、帽  
子から靴にいたるまで全部白という衣裳で踊りまくる  
このミュージカルを、出来ることなら劇場の大画面で観  
ていただきたいと思います。情報を得るには、毎週、根  
気良く「びあ」を買いつづけるしか手はありませんが。

### SPECIAL

7月29日TRBタップ  
ダンス・スタジオで、松  
本晋一さん解説の「ハリウッドのタップダンサーたち」  
という会に行き参りました。松本さんや私が30年以  
上観つづけているミュージカル映画の映像を今の若い  
(タップの)生徒たちがどう観るのか、という興味から  
の参加でした。15人のタップダンサーによる全35曲、  
2時間のボリュームでした。「東京リズム劇場」でご一  
緒させていただいた富田かおる先生もみえて、一場面一  
場面、みなでワイワイ盛り上がりながらみせていただき  
ました。

プロジェクターで大きく映し出された往年のタップ  
ダンサー達は、テレビの小さな画面で観るより何10倍  
もすてきで、あらためてスターだったのだなと納得。「ザ  
ッツ・エンターテイメント」を丸の内ピカデリーの  
70mmスクリーンで観たあの日がよみがえりました。

### BOOK

今から半世紀近くも前  
に、海外アーティストの  
招へいを行った興業師たちについて書かれた本を2冊  
読みました。「興業界の顔役」(筑摩書房)と「ビートル  
ズがやってきた」(幻冬舎)です。

永田貞雄さん、永島達司さんという<呼び屋>の方  
たちが、ポリシヨイ・サーカスや、ザ・ビートルズの公演  
をどのように成功させたか、とても興味深いエピソード  
が満載でした。現在、イベント・プロデューサーと呼ば  
れるカッコイイ系ビジネスの地盤を築いた方達ですね。  
是非、読んでみてください。

今も昔も、会場の確保というのは、イベントの主催者  
にとって最大の悩みです。新宿厚生年金会館や新宿コマ  
劇場、シアターアプルなど大劇場の閉鎖が決定されてい  
く中、興業の世界も転換期を迎えているようです。今後  
の展開から目が離せません。

### INFORMATION

Y's Tap Dance  
Party 第5回発表会  
が川崎教育文化会館にて12月9日(日)に行われます。  
浅野康子、押田勝年、阿部久志、橋爪麻美、天野俊哉ク  
ラスの参加となります。詳しくはホームページをご覧下  
さい。

Y's Tap Dance Party

<http://www.ytdp.com>